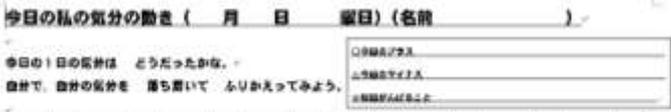
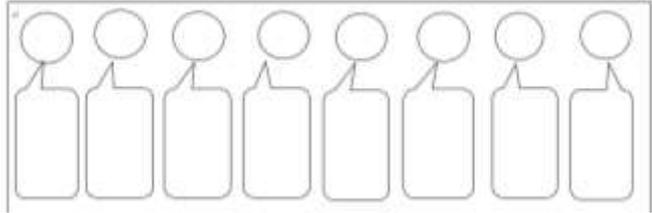


<p>教材名</p>	
<p>一日の気分</p>	<p>プリント教材です</p>
<p>教科・領域等</p>	
<p>自立活動</p>	
<p>ねらい</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一日の気分を客観的に見直す。</li> <li>• 自分にとって、気分の切り替えに有効な活動等に気づく。</li> </ul>	
<p>対象とした児童・生徒の実態、障がい・行動の特性等</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 中学部3年単一</li> <li>• 自分の気持ちを適切に言葉で表現することや相手の気持ちを読み取ることが難しく、自分の思いが通らないことや友だちとの些細なトラブルが多い。いろいろな気持ちを「イライラする」「むかつく」という言葉で表現する。</li> <li>• 自分の感情（特にマイナスの感情）の原因に気づきにくい。</li> </ul>	
<p>ポイント（使い方・工夫した点・支援について等）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>• その時々のお持ちはすべてではなく、部分的に書くようにして、特に楽しかったことやイライラしたことを書き出すようにした。表情を描くことで、言葉では書きにくい部分を表現できることがあった。</li> <li>• 自分で振り返ることが難しい生徒には、一緒に「こんなことがあったよね？」と活動や会話を話題に出し、具体的に振り返るように支援した。</li> <li>• 気分を得点化することで、数値の変化をわかりやすくした。</li> <li>• 気分の落ち込みがあった場合、ずっと落ち込んだままではなく復活できたことや、どういふことで切り替わったのかについて、本人にフィードバックし、言葉で記入するようにした。</li> </ul>	
<p>備考</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 生徒机より大きいですか。 はい ・ <u>いいえ</u> )</li> <li>• 特別に必要なものはありますか。(PC を使われる場合、電源など)</li> <li>( なし )</li> </ul>